

市長と語ろう地域懇談会 記録

【日 時】平成24年4月10日（火）午後6時30分～8時30分
 【会 場】栄町コミュニティセンター
 【対象地域】栄町、若葉町、幸町
 【出席者】59人

担当部	意見・要望などの要旨	回答の要旨
保健福祉部 ・経済部	<p>基本的にまちの中の活性化は賛成です。商店街にはもっともっと人を集めなければいけないと痛感しますし、そのためにまちのいろんなものを集めることはまったく異論はないです。</p> <p>子どもの数が保育所2カ所を合わせて120名の定員になり、敷地面積は1カ所の保育所の半分程度になる。そのような場所の狭いところに集めて保育することのマイナス面はないのかお聞きしたい。</p> <p>また、どれぐらいの経済効果があるのか？旭川の買物公園に子どもたちが無料で遊べる施設がある。そういった場所で子どもを遊ばせてお母さんたちは買い物をしている。そういった場所を作ったほうが経済効果はあると思う。共働きの親が送迎したあとまちでゆっくり買い物となるか？保育所が休みである日曜祝日などのみんなが動きやすい日に、まちの真ん中に商業施設などの集客施設があったほうが良いと思う。</p>	<p>【こども未来課長】2階建てではありますが、延べ床面積は1,770㎡と大きくなります。既存の施設では乳児、0歳児、ほぶく室、1歳児は一人当たり3.3㎡に対し、新たな施設では約5㎡に。2歳児から5歳児は1人当たり1.98㎡に対し、約3㎡。午睡・食事・配膳などの動作空間を考慮し、建物については今よりも余裕を持った施設を考えています。</p> <p>ただし、園庭は600㎡と小さくなり、運動会などで保護者の観覧席を設けることは非常に厳しいので、他の施設の利用も検討する中で、土や水や緑で遊べるような創造的な園庭を検討していきたいと考えています。</p> <p>【中心街整備推進課長】こども園を4条街区に作ったことによる直接的な経済効果はありませんが、まちが子どもを育て、お年寄りなどと一緒になってまちを育てていくような相乗効果に期待しています。市街地の行事に参加したり、老人施設とのふれあいの場、お年寄りが憩う場所が期待でき、そういうものによって最終的には経済効果が上がっていくという考え方です。</p> <p>【市長】お話のあった旭川の買物公園の施設に行ってきましたが、買い物をするために子どもを預ける場所であり、経済効果にはつながってはいかないと私は思います。富良野の場合は、市街地のたくさんの空き店舗を利用してそのような施設を作る可能性があります。4月から中小企業振興策を見直して、新しい人を入れるために家賃や改修費の補助、店舗を借りる金利補てんなど</p>

保健福祉部
・経済部

富良野の街はきれいな街で、きちんと整備されたまちの中を子どもたちが散歩をしている、また、お年寄りとふれあう機会があるのは大賛成です。60代ぐらいの手の空いている方に、ぜひ子育てを手伝ってほしいし、ぜひいろんなことを教えてほしいし、子どもたちにそういう方と触れ合う機会をもってもらいたいと心から思っています。ただ、商業施設の横に保育所を置くよりも、交流の場が必要であれば、例えば、市が主導で各地区の老人クラブと共催してイベントを行い、必ず保育園児が参加するというのを常々やっていけば、相当なふれあいの時間がとれると思います。有料老人ホームが近いからという問題ではなく、老人クラブの方にご協力願った方が、効果が上がると感じました。

また、2階建てということですが、災害時に2階から1階に子どもを下すのは、2人を抱えるだけで相当な負担になると思いま

を実施します。こども園ができたから市街地が活性化するという単純なものではありません。新しい物に変えていくような状況づくりとあわせて、人がたくさん来ることで、商売を行っている人がお客さんは何を要望しているのかを把握して商売に活用していくという仕組み作りもあわせてやらなければ経済効果は上がりません。旭川のような形だけではなく、若い人たちがお年寄りと触れ合うことで、子育ての失敗例や成功例の積み重ねの経験から次の世代に良い影響を与えていく。子どもは宝です。一人っ子世帯が多い中、その一人の子どもを市民みんなで磨いていくような環境をつくりながら、立派に育てていかなければならないと思います。子育ては幼児期だけではありません。生まれてから高校卒業までの一貫した子育てを考える必要があります。

ご質問の内容については、意見としてしっかりと受け止めさせていただきたいと思います。

【市長】お年寄りと子どもとの交流が、お年寄りに対する癒しにもなります。2、3年後には30%にもなろうとしている高齢化率の中、子どもに対しての対策だけではなく、お年寄りのためにも対策が必要です。総合的な判断をしていかなければならないと考えています。

2階建ての問題については、例えばエレベーターを活用する方法もあると思います。現実的な問題として。

士別市で昨年、地域住民から街の中に建ててほしいという強い要望で市街地に保育所が設置され、1年がたちました。それにより交流の場が増えてきているというお話を士別市長から聞き、みんなで協力しなければならない、一部だけを助けるということにはならず、富良野に住んでいる以上、富良野の市民がみんなで助け合う、できないことはみんなで補てんするような状況づくりが

す。平屋で建てられるところに、交流や体験のできる高齢者施設と併設するというのも一つの案かと思います。郊外にということではなく街のなか、たとえば駅の近くなどいろいろな要素があると思いますが、一番車などが集中するところで、はたして子どもたちに市内を散歩させて、高齢者と触れ合い、富良野の良いところを発見してもらう場所になり得るかどうかは疑問です。さらに、保育所のイベントで、夏マルシェの駐車場に車を止めることは不可能だと思います。対策は考えていますか？

経済部

農業を活性化、発展させることで、さまざまな問題は解決すると思います。

保健福祉部
・ 経済部

5条通りにこども園を建てるということですが、他に富良野市の土地が結構あると思いますけど、なぜ購入してまで建てようとするのかを聞きたいです。

必要だと感じました。「自助」「共助」「公助」の組み合わせで、まちづくりをしていかなければならないと強く感じています。
意見として受け止めさせていただき、それらの問題に対応していきたいと考えております。

富良野のためを思ってお話いただいたと理解をさせていただきます。ありがとうございます。

【中心街整備推進課長】中心街活性化基本計画区域の77ヘクタールの中には、市の土地もありますが、総合こども園を建てるまでの面積の保有はしておりません。中心街活性化が必要という前提で事業を進めている中で候補が上がり、総合こども園の建設を今まで検討してきた経過があります。その中で、ふらのまちづくり会社と協議し建設可能となったので、市民のみなさんとお話し合いをしながら建設に向けて検討していきたいということです。

【市長】まちづくり会社というのは、端的に言うとは街の中の人の出資によってできています。これは大変なことなんです。自分の職業を持ちながら、富良野のために頑張りたいと熱意を持ってまちづくりをしようとしているんです。行政と協働で市街地活性化を図ろうということで、こども園の建設計画を立てています。この問題は、財政的なものも含めて十分検討しています。現在のところ、別なところに建てることになる国費の補助はありません。今回まちづくり会社で行うものについては、全部ではありませんが、国費の補助の対象となるものがあります。経済的にもそ

<p>保健福祉部 ・経済部</p>	<p>案となっておりますが、東4条通は通過交通をさせないと資料にあります。送迎で来た車はどこに停めるのか。定員の120名の半分の60台が朝の8時半から9時に集中するはずで、乗り降り15～20分程度駐車することになれば、周辺の交通状態はどうなるのか調べているのであれば、お聞かせ願いたい。</p>	<p>ういう状況ができて、協働のまちづくりができる、あるいは、お年寄りと子どもの交流の場がどんどん広がっていく。行政を預かる者として、部分的なところだけを見ないで、将来のことも考えていく状況づくりが必要ではないかということで計画を立てたということです。</p> <p>【中心街整備推進課長】今の段階では十分な検討はされていませんが、駅前から来る道路（東4条通り）は14.54m、この区画の幅員は今のところ6mで考えています。道路を狭めて危険度を緩和していく考え方であり、それとあわせて、1.5m幅程度の歩道を作り、さらに、スピードが出せないように、道路中央に植栽柵を設置して木を植える検討もしています。木を植えることで周りの建物との調和や緑も確保できます。危険度を緩和する道路の検討とあわせて、一方通行の検討もしていますので、みなさんのいろいろな意見を聞きながら道路の形態は検討していきたいと考えております。</p> <p>駐車スペースについては、宅地内通路扱いになり、道路交通法の適用を受けない道路ということになりますので、駐車することは可能ということになりますが、2街区駐車場に40台、3街区に30台、さらにマルシェ駐車場があります。朝と夕方の送迎時間帯の駐車については、まちづくり会社と協議し、2街区3街区の中で駐車できるスペースを確保できるよう考えていきます。</p> <p>【副市長】朝の送迎時間帯は、マルシェなどの商業施設は営業をしていませんので、特に帰りの送迎について、まちづくり会社と協議させていただきます。</p>
<p>保健福祉部 ・経済部</p>	<p>資料に交通量の測定は行っていると書いてありますが、交通事故の統計はとっていますか。今年も3件ほど家の前で事故が起き</p>	<p>【中心街整備推進課長】交通事故の状況調査は今のところ行っておりません。これから調査をしていきたいと思っております。先ほど狭</p>

保健福祉部
・経済部

ています。一時停止はほとんどノンストップです。カーナビの誤表示による事故も起きています。去年は、衝突事故で家にも突っ込んだという記憶がありますし、そういった事故の多い場所に建てるのは心配なところがあります。

確かにいろいろな問題があります。それぞれ意見を言ってらっしゃる方のご心配はわかる気がします。しかし、道路幅をどうするなどは、行政側がいろいろな方法を考えてくれると思うので、私は、子どもたちを何で育てていくのかというところに視点を置いてみたらと思います。

私の孫は幼稚園へ行っています。一人育てるのに、大学卒業まで2千万円かかると言われています。一生懸命に我々田舎の人間が子どもを育てています。しかし、子どもたちはみんな卒業したら大都会へ行くんです。札幌、東京、大阪に行ってしまう。我々が一生懸命にコストをかけて、全部大都会にタダで人材をとられてしまうんです。そして東京の人は、我々のことを「熊しか歩かないようなところに予算をたくさん出して」と揶揄（やゆ）する。もうそうそう馬鹿にはされたくないです。育てた子どもが、また富良野戻ってきてもらえるような魅力あるまちをどう作っていくのかというのが、今問われている我々の最大の問題です。

まちづくり会社は一生懸命にやっています。行政もまちづくり会社と一緒に本気になって新たなまちを作って行こう、100年後にも通用するようなまちを作って行こう、住み続けたいまちを作って行こうと本気になっている。だから保育所も必要、市役所だって街の中に来てほしい、病院もきてほしい、老人ホームも来てほしい。コンパクトで活力ある、経済的にもみんなに認められるようなまちをみんなと一緒に考えていく時期なんです。

い道路にするとお話ししましたが、その場合、警察との公安協議の中で、宅地内通路だとわからずに進入してしまわないように、入り口に目で見てわかるような誘導表示を設置するよう指導されていますので、視覚的に捉えやすいものを設置していく考えです。

【市長】大変ありがとうございます。今年から広い意味での子育てとして、青年塾というものを立ち上げました。基幹産業の農業に従事する100人以上の人にお嫁さんがいない状況です。この青年塾で青年団活動を活発化させて男女の交流をもっと深める。子育てというのは一つだけではない。総合的に実施していかなければならないと思います。お年寄りの対策もそうです。調和のとれた中でのコンパクトシティをどう構築していくかは、我々を含めて市民のみなさんが願うことだと思います。まちの中を人が回遊することで、商売をやっている人は街の中を歩いている人たちに何か売らなければいけないと思うはずですが、街の中に人通りがなければそういった発想も浮かびません。

環境が悪い、交通が厳しい、車の排気ガスが出て困るというお話も聞いていますが、そういう話を聞いて、そこに生活している人はどう思うでしょうか。交通の問題については、交通事故を起こさないような状況づくりを完全にしていかなければならないのは当然です。保育所で働く職員をはじめ、意識の改革をもっともっとしていかなければならないと思います。どこに建ててもそういう問題はなくなるわけではないわけですから、前段でお話しした内容を含めて、みなさんに考えていただければと思います。

<p>保健福祉部 ・経済部</p>	<p>大きな地域にいろんなものを点在させると、インフラ整備もお金がかかります。歩くといってもお年寄りは大変です。半径1 km以内に、すべてのものが集約したような、そういうまちづくりを目指してほしい。そうすれば、子どもたちがまた富良野に戻ってくる日を夢見られるのではないのでしょうか。</p> <p>今までお話を聞いていて、市が目指す富良野市から福祉事業の一環として発信しようという努力は何えました。ただ、過去にあった駅前開発事業は、あまり市民の声を聞いた事業ではなかった、失敗が少しあったと感じています。これから富良野市内20数か所、市民の声を拾うべく開催されると思います。その中には現状に対しての問題点の意見もあります。事業推進主体の市役所の理論武装は大変立派です。双方の意見がありますが、物事を進めるためには多少折れていただく団体もありますが、市民の意見を吸い上げて、この事業が評価されるのは10年後くらいになるかもしれませんが、そういった事業であってほしいと思います。</p>	
<p>経済部</p>	<p>これから計画は、市民の意見を吸い上げてやっていくと思います。道新の記事の中に富良野市の未来に向けての事業が掲載されていた先進事例がありました。今回の市街地活性化の中でできるかわかりませんが、そういった先進事例を取り入れて、富良野市の観光をアピールできる施設が併設できれば、賑わいもできると思いますので、そういうことも考えていただきたいと思います。</p>	<p>【市長】観光面では、富良野だけ単独での観光では魅力がないと思います。美瑛町から占冠村までの中で、特色あるものを作って行こうと考えています。中富良野や美瑛、上富良野町では花観光があります。そういう一連のものを帯広まで花人街道として広げていくことを考えていかなければなりません。</p> <p>環境関係では、白鳥川に水車を置きました。農業用水路にオランダの風車のように色とりどりの発電の水車を回すことによって、環境と合わせた観光が生まれてくる可能性があると思います。また、ハウス栽培の燃料代が高くなってきているので、固形燃料を加温に使用できないかということも北海道大学と提携しながら進めています。近い将来、木からエタノールを作る状況づ</p>

<p>保健福祉部 ・経済部</p>	<p>マルシェに来ていた大型バスがエアコンを付けてエンジンをかけっぱなしにしていたが、苦情を言ったら改善されました。しかし、やはりマルシェ周辺は、地方から来た方々が多く通るため、交通事故が多くなると思います。施設を作る前に、まちの中の交通を、例えば速度を30km制限にするなど、歩いて帰る子どもたちもいますので、交通の面でも配慮をお願いしたい。</p>	<p>くりもできる可能性があります。</p> <p>施設を作るのも良いと思いますが、環境と自然で先進地を目指していくような状況づくりも必要だと思います。いずれにしても農業が基本です。それには後継者を育ていかなければなりません。外部からの受け入れもあわせてやる必要があります。移住定住対策では、5年間40組、82名の方が富良野に移り住んでいただいております。移住定住は少しずつ前進しているのがわかりましたので、行政も継続支援していくような形をとっていきたい。地元ばかりでなく、他の町から人が入ってくる状況づくりも、あわせて行っていくことが大事だと考えています。</p> <p>【市長】交通規制も含め、警察と検討します。</p>
<p>保健福祉部 ・経済部</p>	<p>五条商店会で昨年の8月に60店舗で「再開発についてどのようなものを作ったらよいか」というアンケートをとりました。温浴施設とアトリウムと他に何が良いかという内容で、集計してみると1番がファミレス、2番が公園、3番がたしかコンビニ。全部で60項目ぐらいのリストが上がり、7番目に保育所、8番目に託児所という結果となりました。まちの中に託児所や保育所を希望しているというのは想像していなかったのが驚きました。そういう施設がほしいと答えていたのは、20代から30代の男女が多く、主に街の中で働いている人が希望していたと思います。</p> <p>最近の新聞記事と、このアンケートの内容とがあまりにもかい</p>	

<p>保健福祉部 ・ 経済部</p>	<p>離しているので非常に混乱しています。メディアでは反対意見が多いように伺えますが、実際は賛成意見も多いのかなという気がします。このまま賛成意見の方が黙殺されてしまって、勢いで反対反対とならないよう、みなさんの声を聞きながら計画を進めていただきたいと思います。</p> <p>年間100万人集めようという、夏あだけの路上駐車がある施設の横に保育所を持ってくることが、富良野の子どもたちのために必要だと思われるのかということを確認したいです。</p>	<p>【市長】100万人と言っているが、いつまでも続くとは想定していません。旭山動物園でも落ちてきています。道の駅が上川管内だけでも十何カ所もあり、それ相当の努力をしてお客を呼ぼうとしています。新しい物をどんどん取り入れていかない限り、マルシェもこれからは集客が落ちてくる可能性があると思いますので、観光客をあてにしないようなまちづくりをしなければならないというのが基本的な考えです。</p>
<p>経済部</p>	<p>マルシェで働いている方は努力していると思いますし、知名度もすごいと思います。それが、必ず集客が下降すると想定するのであれば、まちの活性化という意味では、集客の下降を持ち直したほうが、外資を取り込むことで良いと思うのですが。</p>	<p>【市長】マルシェはまちづくり会社がやっていますので、まちづくり会社が努力しないと集客は下降になるということです。来場者を呼び込むためには、これからも相当の努力をしていかなければ、なかなか厳しいと判断しているのです。</p>
<p>教育委員会</p>	<p>若葉球場の横の通路について。コンビニなどで買った弁当を食べるドライバーが多く、トイレ周辺にそのままゴミを放置していきます。最初は、野球場の利用者が散乱させているように見られていたため、野球連盟でゴミ袋を買い、子どもたちがゴミ拾いをしていました。</p> <p>敷地内通路ですから、封鎖しても構わないと思うのですが。車両だけを止めて歩行者を通すようなことはできないのか。</p>	<p>【市長】関係機関と協議していきたい。</p>